

# 北近畿タンゴ鉄道沿線地域公共交通網形成計画の取組状況について

1

## ◇ 京都丹後鉄道の概要

### ■ 営業路線



営業キロ 114.0 km  
 <宮福線> 30.4 km  
 福知山～宮津  
 <宮津線> 83.6 km  
 宮舞線 宮津～西舞鶴  
 宮豊線 宮津～豊岡  
 駅数 32 駅

- 京都方面とは上下9本の特急が直通運転(京都～天橋立間 約2時間)
- 大阪方面とは、福知山駅で乗換(大阪～天橋立間 約2時間20分)
- 関空～峰山間はJRと丹鉄の乗り継ぎで約4時間

JR線とは福知山、西舞鶴、豊岡で結節

2

# 北近畿タンゴ鉄道沿線地域公共交通網形成計画

- 【対象区域】 京都府（福知山市、舞鶴市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町）、兵庫県豊岡市（以上のKTR沿線地域）
- 【作成主体】 京都府・兵庫県及び対象区域の関係市町（関係地方自治体が共同で作成）
- 【作成時期】 平成26年12月
- 【計画期間】 平成36年度までのおおよそ10年間
- 【計画目標】 10年後に目指すべき「沿線地域の姿」「公共交通の姿」を提示  
その将来像実現に向け、次のような取組を地域が一体となって実施

- 上下分離による鉄道事業再構築
- 公共交通ネットワーク改善
- インバウンドへの対応
- 観光・まちづくりとの連携
- 等

## 《参考》地域公共交通の活性化及び再生の促進に関する法律の一部を改正する法律(H26)

改正の背景

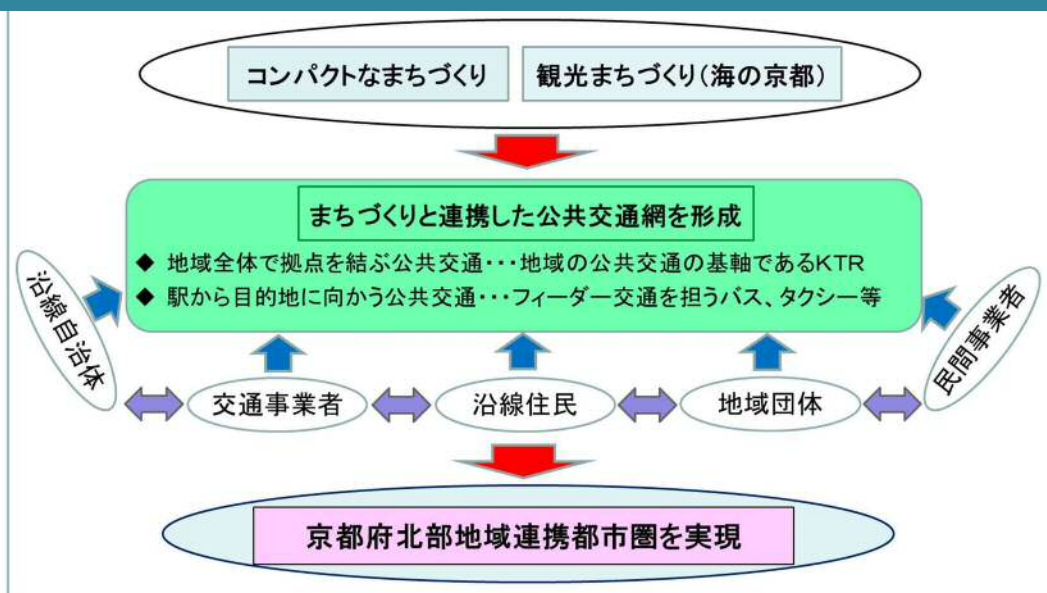
人口減少や高齢化が進展する中、地域社会の活力を維持・向上させるために、地域公共交通が果たす役割は増大

- ・地域住民の通院、通学、買い物などの日常生活上不可欠な移動の確保
- ・コンパクトシティの実現のため、拠点間などを結ぶ公共交通ネットワークの構築
- ・国内外の観光客を含む地域外からの来訪者との交流の活発化等

民間事業者の事業運営に任せきりであった従来の枠組みから脱却  
地域公共交通の再定義

地域の総合行政を担う地域公共団体が先頭に立って、関係者との合意の下で、まちづくり等の地域戦略と一体で持続可能な地域公共交通ネットワーク・サービスを形成 することが重要

## ◇ 現行計画のイメージと目指すべき将来像



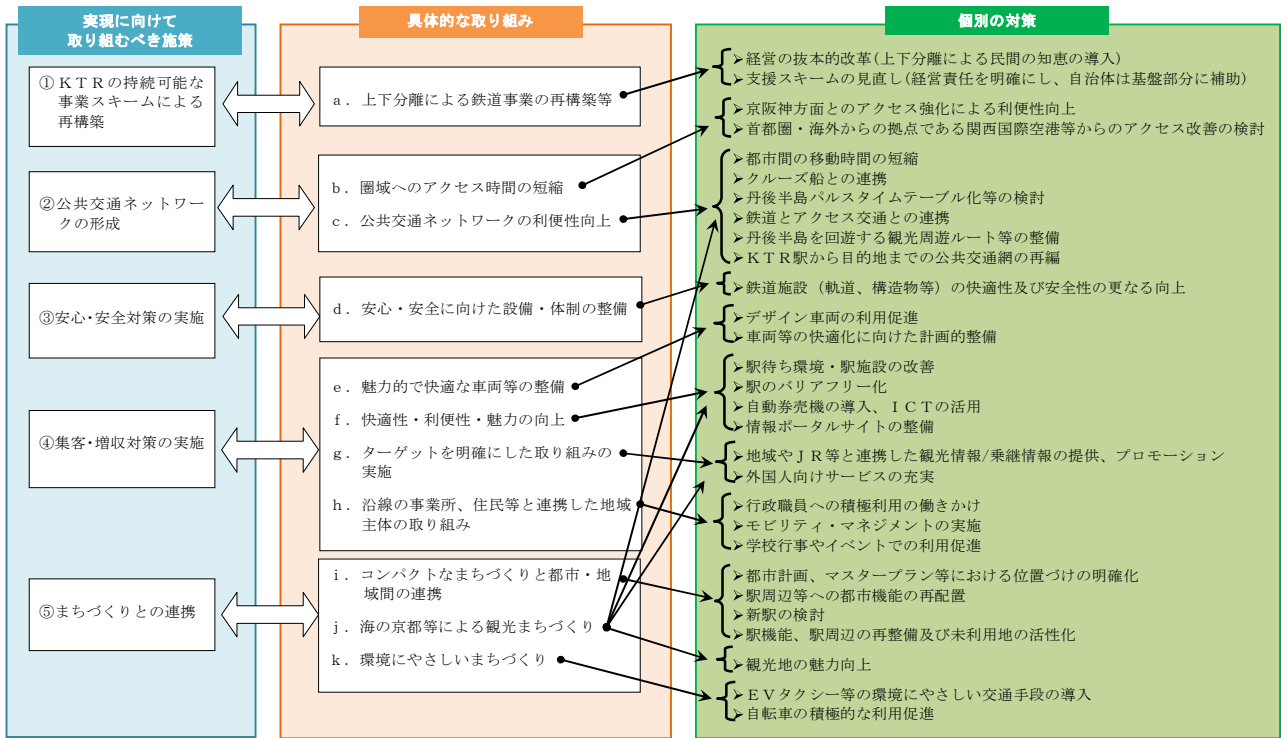
### 目指すべき『沿線地域の姿』

- 自分たちのまちとして誇りが持て、住み続けたいと思う地域
- 自動車が利用できなくても、公共交通だけで暮らしていける地域
- 魅力的な観光圏として、国内外から多くの人が集まる地域
- 元気な産業・新たな雇用が生まれ、域外の人に移り住みたいと思う地域

### 目指すべき『公共交通の姿』

- 地域の人々や企業から信頼される、安心・安全な公共交通
- 便利で魅力的で乗りたくなる、みんなに愛される公共交通
- まちづくりの中核を担い、地域を支える公共交通
- 国内外からの来訪者に対応できる、世界に通用する水準の公共交通
- 交通モード相互の連携が図られ、誰もが使いやすい公共交通

# ◇ 現行計画における目指すべき将来像の実現に向けた取り組み



5

# ◇ 現行計画における主な目標数値及び目標の達成状況(令和4年度末時点)

項目	内容	目標数値等		令和4年度進捗状況
		H25 (計画策定前)	目標	
◇KTRの持続可能な事業スキームによる再構築				
上下分離による鉄道事業の再構築等	・KTRの年間輸送人員	186.2万人	200万人	131.5万人
◇公共交通ネットワークの作成				
圏域へのアクセス時間の短縮	・京阪神(大阪・京都)方面から朝一番の特急による天橋立駅への到着時間	11時03分	9時台	9時32分着
公共交通ネットワークの利便性向上	・宮津～福知山間の普通列車の所要時間	50分	45分	50分(1日平均)
	・沿線地域のバス年間輸送人員	丹後地域 625千人	625千人	629千人:(丹後地域:R3.10～R4.9)
◇集客・増収対策の実施				
魅力的で快適な車両等の整備	・デザイン列車の利用者数	40,600人	70,000人	160,747人
快適性・利便性・魅力の向上	・駅構内のバリアフリー化(EV、スロープの設置等)	13駅	18駅	13駅
ターゲットを明確にした取り組みの実施	・沿線地域への訪日外国人数(宿泊客数)	丹後地域 16,453人	20,000人	3,305人(R3実績)

6



# 北近畿タンゴ鉄道沿線地域公共交通網形成計画の取組状況について

目標	具体的な取り組み	実施主体						実施スケジュール						取組状況	評価					
		KTR	WT	JR	交通事業者	沿線自治体	民間事業者	地域団体	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	R元年度			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
a	上下分離による鉄道事業の再構築等	経営の抜本的改革	●	●															◆平成27年4月から上下分離による鉄道事業再構築の実施(基盤部分をKTRが保有、運行をWTが担当)	○
		支援スキームの見直し	●	●		●													◆上下分離により、自治体は基盤部分にのみ補助	○
b	圏域へのアクセス時間の短縮	京阪神方面とのアクセス強化による利便性向上		●		●	●											◆平成27年3月のダイヤ改正で早朝の京都発の特急との接続が実現(京都～天橋立 11:03着→9:35着)【JR、丹鉄】 ◆平成30年3月のダイヤ改正で丹後発の最終特急の時刻を繰り下げ、丹後での滞在時間が拡大(網野～京都 20:48着→21:19着【JR、丹鉄】 ◆JR West Rail Passの導入(H29～)【JR、丹鉄】	○	
		首都圏・海外からの拠点である関西国際空港等からのアクセス改善等の検討		●	●	●	●													×
c	公共交通ネットワークの利便性向上	都市間の移動時間の短縮	●	●		●												◆速達性向上を目指したMF車5両の更新(H30 1両導入、R元 1両導入、R2 2両導入、R3 1両導入)【各市町、丹鉄】	△	
		クルーズ船との連携		●		●	●	●	●									◆駅等で、乗換客への観光案内を実施【各市町、丹鉄】 ◆平成28年度クルーズ船入港時の臨時「くろまつ号」及び臨時快速の運行【丹鉄】	△	
		丹後半島ハルスタイムテーブル化等の検討		●	●	●	●											◆平成30年3月のダイヤ改正で、デイトムの福知山駅、豊岡駅、西舞鶴駅発車時刻のパターン化を実施【丹鉄】	△	
		鉄道とアクセス交通との連携		●		●	●	●										◆鉄道・バス時刻表を作成【各市町】	△	
		丹後半島を回遊する観光周遊ルート等の整備		●		●	●	●										◆交通事業者による周遊(伊根航路等)の実施【交通事業者】 ◆JR城崎温泉駅と天橋立駅を直通で結ぶ「城崎・天橋立ダイレクト」の期間臨時運行の実施(H30～R2)【丹鉄、JR】	△	
		KTR駅から目的地までの公共交通網の再編		●	●	●	●											◆バス路線の見直しを実施【福知山市、京丹後市、宮津市、与謝野町、伊根町、交通事業者】 ◆バス路線の見直しを検討【豊岡市、舞鶴市、交通事業者】	△	
d	安心・安全に向けた設備・体制の整備	●	●		●												◆安全評価外部委員会(2回/年)及び自治体との安全に関する連絡協議会の開催(1回/年)【丹鉄】 ◆安全輸送設備等整備費補助金による整備(PCマクラギ化、車両更新 等)【各市町・丹鉄】	○		
e	魅力的で快適な車両等の整備	デザイン車両の利用促進		●		●											◆くろまつ号を沿線の食・魅力を体験する「FOOD EXPERIENCE」として運行【丹鉄】 ◆くろまつ号5周年記念イベント(R1)、あかまつ号あおまつ号10周年記念イベント(R5)など各種イベント実施【丹鉄】 ◆ラッピング列車「海の京都トレイン」の運行:R4に2両のラッピング化を完了【京都府・丹鉄】	○		
		車両等の快適化に向けた計画的整備	●	●		●											◆海の京都シンボル列車(丹後の海):H29に全5編成10両の整備を完了【各市町・KTR】 ◆MF車5両の更新(H30 1両導入、R元 1両導入、R2 2両導入、R3 1両導入)【各市町、丹鉄】	○		
f	快適性・利便性・魅力の向上	駅待ち環境・駅施設の改善	●	●		●											◆駅舎施設の改善【関係市町】 ◆(コウノトリの郷駅)駅舎カフェ「ぼっばや」を開設(R2～)【豊岡市】 ◆(宮津駅)「丹鉄珈琲～114kmCAFE」を開設(H30～)【丹鉄】 【駅再生プロジェクト】 ◆(久美浜駅)喫茶コーナー整備、コインロッカー設置【京都府、京丹後市】H29完了 ◆(丹後由良駅)喫茶コーナー整備、外壁改修、エアコンの整備【京都府、宮津市】H29完了 ◆(宮津駅)駅再生実施中【京都府、宮津市】	○		
		駅のバリアフリー化	●	●		●												×		
		自動券売機の導入、ICTの活用	●	●		●	●										◆令和2年2月からQRコード決済の導入【丹鉄】 ◆令和2年11月からVisaによるキャッシュレス決済の導入【丹鉄】	○		
		情報ポータルサイトの整備	●	●	●	●												×		
g	ターゲットを明確にした取り組みの実施	地域やJR等と連携した観光情報/乗継情報の提供、プロモーション	●	●	●	●	●	●									◆北近畿鉄道ビジネス(株)(丹鉄ビジネススクール修了生が起業)と連携したイベントの実施(R5.4 丹鉄フェスタ、R5.5 のり乗りフェスタ 等) ◆シンガポールでプロモーション活動実施(R4)【丹鉄】	△		
		外国人向けサービスの充実	●	●		●	●	●									◆『JR WEST RAIL PASS』への参画(H29～)【丹鉄】 ◆WEBページの多言語対応(R1～)【丹鉄】 ◆wi-fi環境の整備(天橋立駅、宮津駅、与謝野駅、網野駅)【丹鉄】 ◆VISAタッチ決済の導入(R2～)【丹鉄】	○		

# 北近畿タンゴ鉄道沿線地域公共交通網形成計画の取組状況について

目標	具体的な取り組み	実施主体						実施スケジュール						取組状況	評価							
		K T R	T R A I L L E R S	J R	交 通 事 業 者	沿 線 自 治 体	民 間 事 業 者	地 域 団 体	H 2 6 年 度	H 2 7 年 度	H 2 8 年 度	H 2 9 年 度	H 3 0 年 度			R 元 年 度	R 2 年 度	R 3 年 度	R 4 年 度	R 5 年 度	R 6 年 度	
h 沿線の事業所、住民等と連携した地域主体の取り組み	行政職員への積極利用の働きかけ		●			●															◆公共交通利用の啓発チラシによる広報【各市町・丹鉄】 ◆職員への呼びかけ（ノーマイカーデー、エコ通勤等）【各市町】	○
	モビリティ・マネジメントの実施		●		●	●	●														◆「丹鉄新聞」、「丹鉄こども新聞」の発行【丹鉄】 ◆高齢者片道200円レールの実施（片道利用を可能に）【宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町】 ◆敬老乗車券事業の実施【福知山市】 ◆高齢者外出支援事業の実施（75歳以上舞鶴市内駅間200円レール）【舞鶴市】 ◆運転免許証自主返納支援制度の実施（6ヶ月定期券の進呈）【宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町】（敬老乗車券6千円分の進呈）【福知山市】 ◆バス・エコファミリーの実施【各市町・丹鉄】	△
	学校行事やイベントでの利用促進		●			●		●													◆くろまつ号5周年記念イベント（R1）、あかまつ号あおまつ号10周年記念イベント（R5）など各種イベント実施【丹鉄】 ◆くろまつ号天橋立～敦賀間の期間限定運行（R1～）【丹鉄】 ◆丹後サイクルトレイン（R4）・キッズトレイン（R4）の運行【丹鉄】 ◆もうひとつの京都周遊バスの販売（R4）【丹鉄】 ◆中学校・高等学校利用団体助成【利用促進協議会】	○
i コンパクトなまちづくりと都市・地域間の連携	都市計画、マスタープラン等における位置づけの明確化					●															◆京都府北部地域連携都市圏の取組の推進（圏域内住民へのアンケート調査、地域公共交通計画の策定） ◆舞鶴市立地適正化計画の公表（H30.4.1施行）【舞鶴市】 ◆都市計画マスタープランの作成【福知山市、舞鶴市、宮津市、京丹後市、兵庫県、豊岡市】	○
	駅周辺等への都市機能の再配置					●																×
	新駅の検討	●	●			●																×
	駅機能、駅周辺の再整備及び未利用地の活性化	●	●			●	●														◆（丹後由良駅、久美浜駅）駅再生プロジェクトの先導駅の取組 <sup>⑨</sup> 完了【京都府、宮津市、京丹後市】 ◆（宮津駅）駅再生プロジェクト（宮津駅）実施中【京都府、宮津市】 ◆西舞鶴駅西口駅前広場の整備【舞鶴市】 ◆駅周辺の活性化を目的とした遊休地の活用について補助制度を検討中【豊岡市】	△
j 海の京都等による観光まちづくり	観光地の魅力向上		●			●	●	●												◆海の京都DMO設立（H28～）（天橋立駅舎・駅周辺の地域トータルデザインをはじめとした観光地の魅力向上） ◆豊岡観光イノベーションの設立（H28～）（城崎の宿泊プランに特典をつけることによる高付加価値化など） ◆もうひとつの京都周遊バスの販売（R4）【丹鉄】 ◆天橋立・伊根観光にお得なチケットの発売【丹海バス】	○	
k 環境にやさしいまちづくり	EVタクシー等の環境にやさしい交通手段の導入					●	●														◆EV乗合タクシーの導入（H27～R2）【京丹後市】 ◆いなタク（伊根町予約型乗合交通）の運行開始（R4～）【伊根町観光協会】	○
	自転車の積極的な利用促進					●	●	●	●												◆丹後由良駅でレンタサイクル導入（H29～）【宮津市】 ◆eバイクによる周遊観光推進（R元～）【DMO】 ◆サイクルトレインの運行（R4.3～R5.3）【京都府・丹鉄】 ◆駅前にサイクルラック設置及び駅で工具や充電器貸出サービス開始（R4～）【京都府・丹鉄】 ◆レンタサイクル利用料補助（豊岡駅）【兵庫県】	○



# 北近畿タンゴ鉄道沿線地域公共交通網形成計画の目標の達成状況について

資料4-2

目標とする指標			現在の状況 (令和4年度)	評価	備考
内容	目標数値等				
	計画策定前 (平成25年)	目標 (平成31年(令和元年))			
KTRの年間輸送人員	186.2万人	200万人	<b>131.5万人 (対前年117.7%)</b>	×	◆R元年度:157.9万人(対前年95.7%) ◆R2年度:106.5万人(対前年67.4%) ◆R3年度:111.8万人(対前年104.9%)
京阪神(大阪・京都)方面から朝一番の特急による天橋立駅への到着時間	11時03分	9時台	<b>9時32分着</b>	○	
関西空港からのアクセス時間 (関空～峰山・平均)	約4時間	3.5時間	<b>約4時間</b>	×	
宮津～福知山間の普通列車の所要時間 (1日平均)	50分	45分	<b>50分</b>	×	
沿線地域のバス年間輸送人員 (丹後地域)	625千人	625千人	<b>629千人 (R3.10～R4.9)</b>	○	◆R1.10～R2.9:602千人 ◆R2.10～R3.9:593千人
安全評価外部委員会及び自治体との安全に関する連絡協議会の開催	0回/年	2回以上/年	<b>2回/年</b>	○	
デザイン列車の利用者数	40,600人	70,000人	<b>160,747人</b>	○	◆R1年185,364人 ◆R2年 88,484人 ◆R3年 77,731人
駅構内のバリアフリー化 (EV、スロープの設置等)	13駅	18駅	<b>13駅</b>	×	
公共交通ポータルサイトの構築	なし	あり	<b>なし</b>	×	
沿線地域への訪日外国人数 (丹後地域・宿泊客数)	16,453人	20,000人	<b>3,305人 (R3)</b>	△	◆R元年 77,482人 ◆R2年 10,130人
KTR駅でのクレジットカード利用可能な駅	2駅	5駅	<b>13駅</b>	○	◆福知山駅・大江駅・西舞鶴駅・宮津駅・天橋立駅・与謝野駅・京丹後大宮駅・峰山駅・網野駅・夕日ヶ浦木津温泉駅・小天橋駅・久美浜駅・豊岡駅
職場への公共交通利用の働きかけ(MM)の実施市町村数	1市	5市町	<b>7市町</b>	○	◆利用促進協議会で実施
駅周辺の常住人口 (国勢調査)	73,611人(H22)	73,611人	※		※データなし
駅周辺の従業人口 (経済センサス)	53,634人(H21)	53,634人	※		※データなし
自動車分担率 (PT調査。平日7市町平均)	70.1(H22)	66.6%(▲5%)	<b>72.7%※</b>	×	※H22実績:7市町平均 R4実績:豊岡市除く、6市町の平均
観光入込客数	906万人(H24)	1,090万人	<b>559万人 (R3)</b>	△	◆R元年 1,068万人 ◆R2年 688万人





再生に向けた取組  
～沿線自治体等の取組～



1

デザインマネジメント 魅力的で快適な車両の導入



2



・「あかまつ号」「あおまつ号」の導入(H25.4 ※10周年)



JR九州のななつ星など  
数々の列車デザインで知  
られる水戸岡鋭治氏がリ  
ニューアルを担当



あかまつ  
号



あおまつ  
号

・観光列車「くろまつ号」の導入(H26.5 ※来年10周年)



丹後の魅力を味わう  
3つのコース



“海の京都”を走るレストラン



## ・特急「丹後の海」の導入(H27.11～)



「丹後の海」は、『走る「海の京都」』としてタンゴ・ディスカバリー車両をリニューアルした車両。丹後の美しい海を想起するような、「海の京都」をイメージした車両を導入したいという願いから、水戸岡鋭治先生にデザインを依頼



5

## 「海の京都」事業

### 「海の京都」観光圏の認定（平成26年7月）

- 近畿圏では初めて、「海の京都観光圏」が国の認定を受けた。
- 国からの旅行業法等の特例措置やブランド確立事業への補助等の支援を活用しながら、滞在プログラム造成や観光情報提供、人材育成、アクセス向上等に地域が一体となって取り組むことにより、さらに「海の京都」の取組を加速
- 観光圏とは  
自然、歴史、文化等において密接な関係のある観光地を一体とした区域であり、その観光地同士が連携して2泊3日以上滞り交流型観光に対応出来るよう、観光地の魅力を高めようとする区域



### 海の京都DMOを設立（平成28年6月）

マーケティング、広域的な商品造成等により地域全体のサービス向上を目指す

- 各市町の観光協会が、圏域DMOとして統合参加【全国初】  
→北部地域全体の統一的・総合的な観光マネジメントを迅速に展開
- 地域主導、民主導の観光地域づくりの推進
- 海の京都全体で地域格差が生じないように、サービス水準の向上を図る  
→マーケティング、観光プロモーション、人材育成等



海の京都

6



## ・戦略拠点の整備

- 『海の京都』 事業による発信力・集客力のある「戦略拠点」の形成を推進

**【戦略拠点】**  
浜詰（夕日ヶ浦温泉）・久美浜

**【戦略拠点】**  
伊根浦地域内（伊根浦舟屋群）

**【戦略拠点】**  
天橋立

**【戦略拠点】**  
舞鶴赤れんがパーク周辺一帯

**【戦略拠点】**  
グンゼから大本に至るまち並み

**【戦略拠点】**  
お城とスイーツを巡るまちなか観光エリア

**【戦略拠点】**  
昭和モダン・シルクの里もてなしゾーン（ちりめん街道）

海路  
天橋立～宮津～伊根周遊ルート

鉄道とバスの連携による周遊ルート

7

## ・地域トータルデザイン



ぐるっと丹後周遊バス(丹後海陸交通(株))



伊根航路新造船(丹後海陸交通(株))



天橋立駅前  
広場・駅舎の整備

8



# ・ケーブルカー、リフトのデザイン改修



天橋立笠松公園 ～海の京都マーク、松ぼっくり、山と陸をボディにまとったケーブルカー、リフト（カラー＆グラフィック・ニューアルデザイン）

## 京都府北部地域連携都市圏

○それぞれの市町の個性や得意分野を公共交通ネットワーク等により結びつけ、（一極集中ではなく）相互に役割を担い、圏域として都市機能・生活水準の向上を図る（中核市にも相当する公共サービスや都市機能を圏域で確保）

○豊かな自然環境の下、医療・福祉、教育、交通等の充実した質の高い居住環境を創出するとともに、密度の高い生活圏の形成による労働生産性向上を通じた所得の向上を図り、大都市ではできない文化的で若者や子育て世代に魅力ある生活圏をつくる。

**取組の方向性**

**観光**

日本三景「天橋立」、伊根の舟屋、夕日ヶ浦等の魅力ある豊富な観光資源を活かし、「海の京都」の統一コンセプトの下、圏域としてブランド力のある着地型観光地として戦略的に整備

平成26年7月に国の「観光圏」に認定（「海の京都」観光圏）

（例）天橋立、伊根の舟屋、夕日ヶ浦

**医療**

心臓血管外科、脳神経外科など高度な医療が提供可能な医療機関群を活かし、それぞれの医療機関の得意分野を伸ばすことで、大都市に行かなくても、この圏域内で必要な医療が受けられる環境

（例）舞鶴市民病院、舞鶴赤十字病院、府立医科大学附属北部医療センター

**教育**

○「知（地）の拠点大学」等と連携し、ものづくりやサービス業など地域産業を牽引する人材育成拠点を形成

○中高一貫教育校、水産高校、工業高校など特色ある多様な高校教育が受けられる教育環境を実現

（例）府立福知山高校（中高一貫教育）

**産業**

約8千人の雇用を抱える長田野・綾部・森本工業団地をはじめとした工業集積を活かし、雇用を圏域全体で受け入れ、圏域の雇用を増大

（例）長田野工業団地、綾部工業団地、森本工業団地

**イメージ図**

圏域全体として地域価値の発信・向上を図る

「海の京都」観光圏の推進

各機関の特色を活かした高度な医療の提供

工業集積（雇用）

工業団地等における雇用

教育（高校）

医療（主な病院）※200床以上Lor公的

道の駅

JRの連携性向上  
京都圏・関門圏へ良好なアクセス

**地域資源を結び利便性の高い公共交通ネットワーク**

- ・京都丹後鉄道運行する純粋民間会社ウィラー社によるICTを活用した利便性の高い広域公共交通サービスの提供
- ・バス等の2次交通網の整備
- ・交通空白地におけるデマンド交通の整備

行政面積 (km <sup>2</sup> )	2010年人口 (人)	2040年人口 (人)	合計特殊出生率	
福知山市	552.57	79,652	69,414	1.96
舞鶴市	342.10	88,669	66,522	1.86
綾部市	347.10	35,836	23,662	1.63
宮津市	172.87	19,948	11,780	1.65
京丹後市	501.84	59,038	38,278	1.73
伊根町	62.00	2,410	1,116	1.51
与謝野町	108.38	23,454	15,107	1.71
合計	2,086.86	309,034	225,879	府1.27



## 丹後半島を1周する新たな回遊ルートの整備

- 丹後半島を回遊する観光周遊ルート等の整備
- 駅待ち環境・駅施設の改善
- 情報ポータルサイトの整備
- ICTの活用



11

## 駅再生プロジェクト(久美浜駅、丹後由良駅)

### 駅再生プロジェクト

利用者が少ない駅において、駅舎や駅前広場などを地域づくりと連携して利活用することで、鉄道駅周辺を地域の拠点として、賑わいを復活させ、駅へのアクセス交通の需要創出や鉄道の利用促進を図り、鉄道をはじめとする公共交通及び地域の活性化を目指す。

- 京都丹後鉄道の駅舎は沿線市町が整備しており、久美浜駅(京丹後市)、丹後由良駅(宮津市)において、市町が駅改修を行いコミュニティカフェを整備し、地域住民が運営している。

### 久美浜駅(京丹後市)

- 丹鉄宮豊線 久美浜駅
- 事業内容
  - ・駅舎改修 (カフェ整備)
  - ・駅舎ライトアップ・バナー整備
  - ・トイレ改修
  - ・駅前交流広場整備



### 丹後由良駅(宮津市)

- 丹鉄宮舞線 丹後由良駅
- 事業内容
  - ・駅舎改修 (喫茶・待合所の改修)
  - ・駅舎外壁補修
  - ・トイレ改修
  - ・観光案内・まちなか誘導サイン整備



12

再生に向けた取組  
 ~WILLER TRAINSの新たな取組~

大丹鉄まつり



## 地域活性化の取組

### ● 運行会社であるWILLER TRAINSの新たな取り組みを展開し、地域活性化に寄与

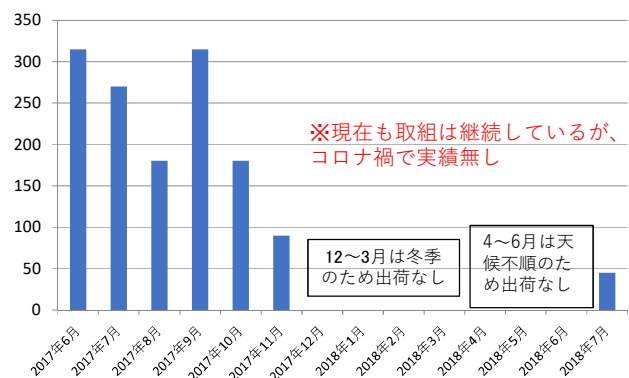
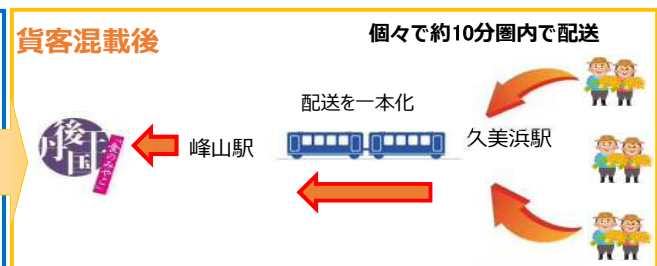
- 道の駅丹後王国や地元農家と連携した貨客混載の取組
- 子ども新聞発行、おもちゃ列車の運行、園児向け鉄道教室の開催など子どもをターゲットにした利用促進の実施
- グルメパスポート、日本海SAKE-1グランプリなど地域活性化につながる取組
- ハロウィン列車、ハイボール列車、酒婚列車、列車ウェディングなど、多数の企画商品を発売



※出典：京都丹後鉄道（WILLER TRAINSホームページ）15

## 京都丹後鉄道の貨客混載の取組

- これまで道の駅丹後王国に直接出荷を行ってきた農家の方が、丹鉄沿線の最寄り駅へ農産物を運搬し定期列車で輸送することで、高齢者ドライバーの増加や運転の長距離化に伴う運送にかかる負担を軽減するとともに、物流の効率化を図っています。



貨客混載輸送実績 (kg) ※WILLER TRAINS資料 16

# 訪日外国人への対応

## 外国語案内担当職員の配置

天橋立駅観光案内所、京丹後市観光情報センター（網野駅内）



天橋立観光案内所(天橋立観光協会)

## インバウンド向けプロモーションの実施 (WILLER TRAINS)

- インバウンド向けプロモーションの実施
- 観光列車のインバウンド向けオンライン販売（英語、中国語、韓国語、ベトナム語など）



## Wi-Fi環境の整備の状況

- 天橋立駅 宮津駅 与謝野駅 網野駅

## 英語の車内放送や駅の番号表示の実施



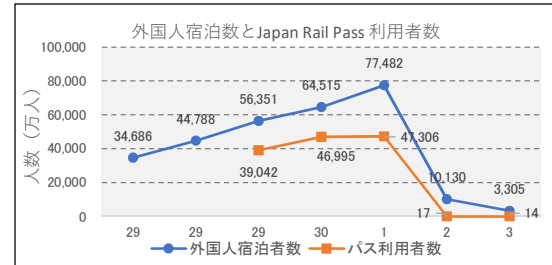
## 訪日外国人向け周遊パスの販売

- 丹鉄「1日乗り放題切符」の販売（平成27年4月～）



- JR WEST RAIL PASSへの参画（平成29年4月～）

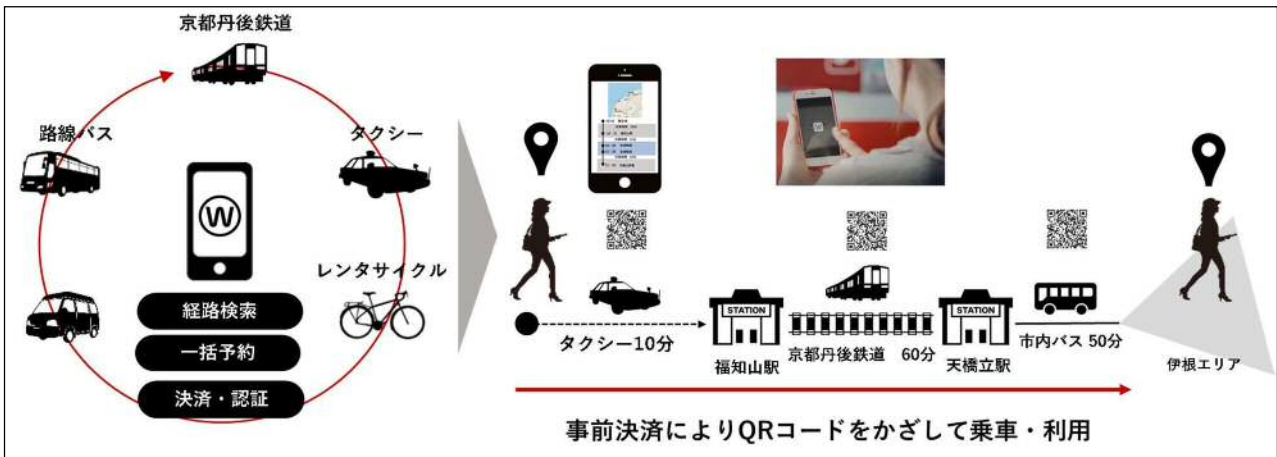
- JR西日本が発行する短期滞在の訪日外国人を対象とした、エリア内の運輸機関が乗り放題の便利でお得なチケット。
- 全8種のうち、関西ワイドエリアパス、関西・北陸エリアパス、関西・広島エリアパスに参画



# Maas実証実験とキャッシュレス化

## Maas実証実験を経て、キャッシュレスサービスを導入

- 沿線自治体、交通事業者、DMO等と連携し、丹鉄沿線地域でMaas導入の実証実験を実施（令和元年～2年）



- Maas実証実験の成果を踏まえ、QRコード決済、VISAタッチ決済の導入（日本初の導入）



